

# 日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部

2012年度ニュース・レター 第1号

2012年10月4日発行

平素はOR学会関西支部の活動にご協力賜り、誠に有難うございます。交流会と支部講演会の企画がまとまりましたので、今年度のニュース・レターの第1号をお送りします。ぜひご参加頂ければと存じます。関西支部の企画につきましては、支部のサイト(<http://www.orsj.or.jp/kansai/>)にも掲載しております。今年度もすでに半分が過ぎましたが、引き続きご支援をお願いします。

それでは、講演会や交流会等でお会いできますことを楽しみにしております。

関西支部幹事 椎原正次

## 1. 2012年度支部役員の紹介

支部長	塩出 省吾	神戸学院大学 経営学部
副支部長	三道 弘明	大阪大学 大学院経済学研究科
監事	山下 信雄	京都大学 大学院情報学研究科
	能勢 豊一	大阪工業大学 工学部
幹事	椎原 正次	大阪工業大学 情報科学部
運営委員	宇野 裕之	大阪府立大学 大学院理学系研究科
	大西 匡光	大阪大学 大学院経済学研究科
	笠原 正治	京都大学大学院 情報学研究科
	木庭 淳	兵庫県立大学 経済学部
	栗尾 孝	パナソニック電気株式会社
	熊本 和浩	キヤノン IT ソリューションズ株式会社
	小出 武	甲南大学 知能情報学部
	柴田 淳子	神戸学院大学 経済学部
	滝根 哲哉	大阪大学 大学院工学研究科
	巽 啓司	大阪大学 大学院工学研究科
	仲川 勇二	関西大学 総合情報学部
	永持 仁	京都大学 大学院情報学研究科
	中尾 芳隆	キヤノン IT ソリューションズ株式会社
	畑 正夫	兵庫県立大学 地域創造機構
	北條 仁志	大阪府立大学 大学院理学系研究科
	松崎 健一	株式会社日本総合研究所
	森田 浩	大阪大学 大学院情報科学研究科

森田 裕之	大阪府立大学 経済学部
吉富 康成	京都府立大学 大学院生命環境科学研究科
林坂弘一郎	神戸学院大学 経営学部
井垣 伸子	関西学院大学 総合政策学部
乾口 雅弘	大阪大学 大学院基礎工学研究科
梅谷 俊治	大阪大学 大学院情報科学研究科
大村 雄史	近畿大学 経済学部
奥原 浩之	大阪大学 大学院情報科学研究科
甲斐 良隆	関西学院大学 専門職大学院経営戦略研究科
岳 五一	甲南大学 知能情報学部
笠野 学	三菱重工業株式会社
近藤 幹雄	西日本電気テック株式会社
多田 実	同志社大学 政策学部
中山 弘隆	甲南大学 知能情報学部
羽室 行信	関西学院大学 経営戦略研究科
藤江 哲也	兵庫県立大学 経営学部
益田 照雄	帝塚山大学 経営情報学部
松尾 博文	神戸大学 大学院経営学研究科
毛利進太郎	神戸学院大学 経済学部
森原 一郎	大阪大学 情報基盤本部
山川 栄樹	関西大学 環境都市工学部
山川 茂孝	株式会社電通
尹 禮分	関西大学 環境都市工学部
米山 寛二	兵庫県立大学 環境人間学部

## 2. 研究実践者交流会の案内

今年度も、本部から交付された運営費に基づいて、研究実践者交流会を開催いたします。

テーマ：「データ解析技術とその活用」

開催趣旨：高度情報化時代の到来により、データマイニングや進化計算などのインテリジェント技術に基づく意思決定支援が注目されている。本交流会では、いくつかの研究成果を題材にして議論を深める。

日 時：2012年11月10日（土）12:20～18:00

場 所：関西学院大学 大阪梅田キャンパス

大阪市北区茶屋町19-19 アプローチタワー14階

(アクセスマップ、キャンパスマップは下記をご覧ください)

URL: [http://www.kwansei.ac.jp/kg\\_hub/access/index.html](http://www.kwansei.ac.jp/kg_hub/access/index.html)

プログラム：

**12:20～12:30 「開会のあいさつ」 塩出省吾(神戸学院大学), 森田 浩(大阪大学)**

**12:30～13:20 「ホームメディカルケアへの取り組みについて」**

**中嶋 宏 (オムロン株式会社 技術本部)**

医療と家庭とをつなぐ「ホームメディカルケア」への取り組みについて紹介する。これは仮定に手計測した血圧などの生体情報や歩数などの行動情報を、医療現場での活用及び個人の健康管理に役立て、疫病予防・治療および生活習慣改善の支援を狙ったものである。具体事例として、統計科学を応用したアルゴリズム開発を中心に、睡眠計や内臓脂肪装置などの健康・医療機器およびさまざまな機器からの計測データに基づく各種サービスについて述べる。

**13:20～14:10 「再生可能エネルギー大量導入に向けた関西電力の取り組み」**

**牛尾 剛(関西電力株式会社 電力流通事業本部 系統制御グループ)**

近年、地球環境問題を背景に太陽光発電や風力発電を代表とする再生可能エネルギーが注目を浴びており、電力系統に連系する分散電源が急増している。将来、更に再生可能エネルギーが普及することを見据え、国の研究会等ではこれに伴う課題の整理やその解決策に関する様々な議論が行われている。本講演では、再生可能エネルギーの大量普及時ににおける電力系統の課題とその課題解決に向けた関西電力の取り組みについて紹介する。

**14:25～15:15 「罰則付回帰とデータ解析環境 R」**

**荒木孝治(関西大学)**

Efron は統計学における最も重要な問題は「回帰における変数選択」であるとした。1996 年、Tibshirani は最小二乗法に L1 罰則を課す推定法である lasso を提案した。これは、変数選択と同時にパラメータの推定を行うもので、これに触発され、以降様々な手法が提案されてきた。本講演では、回帰における罰則付き推定の展開を、データ解析環境 R を用いる応用との関連で報告する。

**15:15～16:05 「機械学習における組合せ最適化に関する最近の話題」**

**河原吉伸(大阪大学 産業科学研究所)**

昨今のデータ取得技術の向上に伴う高度な情報処理への要求を背景に、機械学習技術はますます注目される研究課題の一つである。最近では、機械学習における多くの問題が、ネットワークフローやグラフカットなどの古くから組合せ最適化で議論される問題として定式化され扱われる場面も多い。また劣モジュラ最適化などの離散凸性との関連も、特に近年その重要性が認識される話題の一つである。本講演ではこれらの関連する最近の話題に関して具体的応用例を含めて紹介する。

## 16:20～17:10 「スマートフォンベースユーザ参加型主観データ分析システム」

市村 匠(県立広島大学 経営情報学部)

モバイルフォンベースの参加型主観的情報センシングシステム(Mobile phone based participatory sensing systems;MPPS)の開発が盛んに行われている。われわれは、旅行者の主観的情報として、GPS による位置情報、5 段階評価値、140 文字以内のコメント文、写真等を収集する広島県観光マップをアンドロイド上で開発した。収集されたデータをインタラクティブ GHSOM により分類し、観光情報に関する知識を獲得した。さらに、本講演では、獲得した知識をもとに、ツイッターへの情報発信制約ルールを与え、旅行者に有用な情報を提供するシステムについて説明する。

## 17:10～18:00 「極性付き評価表現ネットワークからのクラスタ抽出と株価収益率の予測」

羽室行信(関西学院大学 大学院経営戦略研究科)

本講演では、市場センチメントによる株価収益率の予測可能性について報告する。市場センチメントを測定するにあたっては、過去 10 年間のニュース記事から極性付き評価表現ネットワークを構築し、そこから密な部分グラフを列挙することで、いくつかの主要な概念の抽出を試みる。そしてニュース記事におけるそれらの概念の出現と個別株価の収益率変動との関係をモデル化する。さらに過去 10 年間のトレーディングシミュレーションに基づいた実証結果についても言及する。

講演会参加費：無料

懇親会：講演会終了後に開催予定しています。

事前登録申込及び問合せ先：

大阪大学大学院情報科学研究科 森田 浩

e-mail : morita@ist.osaka-u.ac.jp

「OR 学会関西支部研究実践者交流会」という件名で、メール申込の際、懇親会への参加希望についてもお知らせください。

### 3. 日本オペレーションズ・リサーチ学会関西支部講演会の案内

関西支部講演会を以下の通り開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：2012 年 11 月 15 日（木）13:00～17:00

場 所：大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス A12 棟 サイエンスホール

大阪府堺市中区学園町 1 番 1 号

(アクセスマップ、キャンパスマップは下記をご覧ください)

URL: [http://www.osakafu-u.ac.jp/info/campus/nakamozu\\_zoom.html](http://www.osakafu-u.ac.jp/info/campus/nakamozu_zoom.html)

プログラム：

「開会のあいさつ」 伊藤大雄(電気通信大学)

講演1 「不完全情報多人数ゲームへのモンテカルロ木探索の適用  
--- コンピュータ大貧民の最強プログラムの実現手法」

西野哲朗 (電気通信大学 大学院 情報理工学研究科 教授)

講演2 「うそはうそであると見抜けるアルゴリズム」

岡本吉央 (電気通信大学 大学院 情報理工学研究科 准教授)

講演3 「イマジナリーキューブ・パズル」

立木秀樹 (京都大学 大学院 人間・環境学研究科 教授)

講演4 「OR学会への挑戦状・伝承遊戯を解いてみろ」

高橋浩徳 (大阪商業大学 アミューズメント産業研究所 研究員)

講演5 「メタ羨望なしケーキ分割プロトコル」

真鍋義文 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所 主幹研究員)

オーガナイザー：

伊藤大雄 (電気通信大学 大学院 情報理工学研究科 教授)

宇野裕之 (大阪府立大学 大学院 理学系研究科 准教授)

講演会参加費：無料

問合せ先：

電気通信大学 伊藤大雄

e-mail : itohiro@uec.ac.jp

事前申し込みは、不要です。

#### 4. 今後の企画について

学会の予算も年々縮小傾向にあり、今後これまで関西支部で行っておりました企画などにつきましても、見直しが必要な時期に差し掛かっているようです。ご意見やご提案などございましたら、幹事の椎原(shiihara@is.oit.ac.jp)までご連絡いただければ幸いです。